

講演 1

琉球大学大学院医学研究科 整形外科科学講座 西田康太郎 教授 「沖縄の脊椎外科の現状と課題」

2019年7月に私が着任した際には、沖縄の脊椎外科は極度の人材不足と技術的遅れにより、高度脊柱変形、高難度の脊椎外傷や腫瘍など対応困難な症例が少なからず存在していました。過去6年間、技術の向上と連携強化、新たな専門医の育成を推し進め、沖縄の脊椎外科診療水準は着実に向上しています。本講演では、その再建の歩みと成果を紹介し、脊髄損傷医療を含めた今後の課題についてお話しいたします。

講演 2

医療法人ちゅうざん会 ちゅうざん病院 田島文博 院長 「脊髄・頸髄損傷者として脊髄再生治療に備える」

脊髄損傷の再生医療は急性期で成果を上げており、今後は慢性期への応用が期待される。医療側はリハビリ施設と専門教育の整備が必要で、患者側は褥瘡や拘縮などの二次障害を防ぎ、残存機能を最大限に高め、健康な身体を維持することが重要である。かかりつけ医の確保や定期健診、社会活動・パラスポーツへの参加が再生治療への備えとなる。

慶應義塾大学医学部 整形外科科学教室 中村雅也 教授 「iPS細胞を用いた再生医療の現状と展望」

講演 3

iPS細胞を用いた脊髄再生医療の実現に向け、これまで基礎、橋渡し研究を行い、亜急性期脊髄損傷に対する臨床研究を実施し、一定の手応えを得ることができた。今後、亜急性期脊髄損傷に対する治験、さらには慢性期脊髄損傷に対する治験を数年以内に計画しており、その準備状況と今後の展望に関して言及したい。

日時：2025年 **11** 月 **30** 日 (日曜日)

開場 **11:00** 開演 **12:00**

会場：**ラグナガーデン 羽衣の間 西**

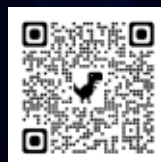
お問い合わせ先：NPO 法人 日本せきずい基金 ☎ 03-6421-1683

主催：NPO 法人 日本せきずい基金

共催：琉球大学整形外科科学講座／NPO 法人沖縄県脊髄損傷者協会

協力：コロプラス株式会社

参加 ▶
申込
参加費無料



第2回せき損セミナー in okinawa

— 沖縄の脊椎外科とリハビリの進歩、そして最先端の再生医療まで —
脊髄損傷をつくらない、あきらめない

第2回せき損セミナー in Okinawa

「脊髄損傷をつくらない、あきらめない」

ー沖縄の脊椎外科とリハビリの進歩、そして最先端の再生医療までー

日時：2025年11月30日（日曜日） 開場 11:00 開演 12:00 終演 14:40

会場：ラグナガーデン 羽衣の間 西 **参加費無料**

〒901-2224 沖縄県宜野湾市真志喜 4-1-1



◀ **参加申込**

せきずい基金サイト
<https://www.jskf.org/>

送 付 先 → FAX 番 号 : **098-961-6716**

▼下記の各項目にご記入の上、FAXにてお申し込み下さい。

お名前(代表者)

(ふりがな)

ご住所

〒

メールアドレス(ある方)

携帯電話番号(携帯電話をお持ちでない方は自宅の電話番号)

属性(あてはまるものにチェックして下さい)

☐ 日本せきずい基金の会員 ☐ その他障害者団体の会員 ☐ 当時者(患者・障害者)

☐ 家族 ☐ 医師・研究者 ☐ 医療・福祉関係者 ☐ 一般 ☐ 報道 ☐ その他 ()

参加者合計

人(介護者を含む)

参加者のうち 車椅子使用者の人数

人(電源が必要な方 ☐ チェック)

*お申し込み後、11月中旬頃までにご案内を送付します。

*定員に達し次第ウェブサイトにてお知らせします。